

高圧ガス事故等調査報告書（喪失・盗難）

報告年月日	年 月 日 (曜日)		整理番号:	
報告書作成者			報告段階: 中間(第 次)、確報	
事故の呼称				
発生年月日	年 月 日 (曜日) ~ 年 月 日 (曜日)			
事故発生場所	所在地 : 名 称 : 電話 ()		法令区分: 一般則、L P則、冷凍則、コンビ則 [認定事業所: 有(認定施設、非認定施設) 無]	
連絡者氏名	所 属 : 電話 ()		場 所: 1. 石油精製 2. 石油化学 3. 一般化学 4. 冷凍事業所 5. 充填所 6. 容器検査所 7. その他 a. 民家(居住中) b. 民家(空屋) c. 公民館等 d. その他()	
販売店(事業者)	名 称: 所在地: 電話 ()			
規制対象別	1. 製造事業所 2. 冷凍事業所 3. 充填所 4. スタンド 5. 販売所 6. 貯蔵所 7. 移動 8. 消費先 9. 特定高圧ガス消費者 10. 容器検査所 11. その他()			
事故発生区分	1. 製造中 2. 貯蔵中 3. 移動中 4. 消費中 5. その他()			
事故発生原因	1. 盗難 2. 自然災害 (a. 台風 b. 地震 c. その他()) 3. その他()			
ガスの種類及び名称				
1. 可燃性ガス	: 1. アセチレン 2. エチレン 3. 液化石油ガス 4. 塩化ビニル 5. 水素 6. ブタン 7. プロパン 8. プロピレン 9. メタン 10. その他()			
2. 毒性ガス	: 1. 亜硫酸ガス 2. 塩素 3. その他()			
3. 可燃性毒性ガス	: 1. アンモニア 2. 一酸化炭素 3. クロルメチル 4. 酸化エチレン 5. シアン化水素 6. 硫化水素 7. その他()			
4. 支燃性ガス	: 1. 空気 2. 酸素 3. その他()			
5. 不活性ガス	: 1. アルゴン 2. 炭酸ガス 3. 窒素 4. ヘリウム 5. フルオロカーボン ((可燃性ガス又は毒性ガスを除く。) 種類:) 6. その他()			
6. その他の	: 1. 混合ガス () 2. エアゾール () 3. 特殊高圧ガス () 4. その他()			
設備概要	1. 容器 2. 溶接・溶断機器 3. その他()	ガスの名称 容器の容量 及び本数	ガス ガス ガス	kg(m ³) × kg(m ³) × kg(m ³) ×
容器の記号番号				

施錠の有無	1. 有 2. 無 3. 不明	容器交換の頻度	1. () 月に一度 2. 不明
事故の概要（事故に至る経緯を含む）			
官公庁で採った措置及び対策		事業所側で採った措置及び対策	
法令違反の有無： 有 無 (条項：) 内容：			
官公庁で出した通知文書、新聞等の写し、図面、写真及び所見等			
所見：			
別紙 ()			
別紙 ()			

*記載にあたっては、別添「高圧ガス事故等調査報告書（喪失・盗難）記載要領」を参照のこと。